

【第1号報告】令和6年度事業報告及び収支決算について

令和6年度事業報告

1 協議会運営

総会（7月）

大分県医療ロボット・機器産業協議会の事業計画等を会員へ報告するため総会を開催した。

開催日：令和6年7月10日（木）14:55～15:15

場 所：ホテル日航大分オアシスタワー 5階 孔雀の間

※医療関連産業参入促進セミナーを同日開催。

※R7.4時点：会員企業185社、支援機関32団体（H28.4設立時：会員企業117社、支援機関16団体）

2 医療関連産業参入促進セミナー等

（1）医療関連産業参入促進セミナー

医療機器産業への新規参入や法規制に係る人材育成のため、医療関連産業参入促進セミナーを開催した。

●第1回：総会（7月）

総会の開催に併せて、医療イノベーションや産学官連携、会員企業による参入事例を内容としたセミナーを実施した。

日 時：令和6年7月10日（木）15:20～17:20

場 所：ホテル日航大分オアシスタワー 5階 孔雀の間

参加者：121名

概 要：

講演Ⅰ スタートアップにおけるAI医療機器～上市・臨床利用からの研究と気付き～
アイリス(株) 経営企画部門長 黒木 麻由 氏

講演Ⅱ 医療機器開発・製造から最終滅菌処理への課題
日本ヒューマンメディック(株) 代表取締役社長 田中 新二 氏

講演Ⅲ 警察における経済安全保障の取組～外国への技術流出の実態と対策～
大分県警察本部 警備部外事課課長 木田 三郎 氏



令和6年度総会/医療関連産業参入促進セミナー 講演Ⅰ：黒木講師

講演Ⅱ：田中講師

●第2回：大分県臨床工学会（12月）

大分県臨床工学技士会と連携し大分県臨床工学会の開催に併せて、セミナーを実施した。

日時：令和6年12月8日（日）11:50～12:50

場所：別府B-CON Plaza 3階 国際会議室

参加者：160名

概要：

講演 旭化成ゾールメディカルの紹介と今後期待されるゾール・メディカル社の医療機器製品
旭化成(株) 顧問 姫野 毅 氏

●第3回：東九州メディカルバレー構想推進大会（2月）※後掲

東九州メディカルバレー構想推進大会の開催に併せて、参入促進セミナーを実施した。

（2）東九州メディカルバレー構想推進大会

東九州メディカルバレー構想の具体化を図ることにより、産業の集積と地域の活性化を一層推進するため、東九州メディカルバレー構想推進会議と共催で構想推進大会を開催した。

日時：令和7年2月13日（木）15:00～17:20

場所：ホテル日航大分オアシスタワー 5階 孔雀の間

参加者：224名

概要：

基調講演 医療機器専門企業としての第二の創業 - 血液浄化事業の目指す姿 -
旭化成メディカル(株) 取締役兼常務執行役員
血液浄化事業部事業部長 稲留 秀一郎 氏

取組紹介Ⅰ カフ圧調整期の開発の経緯と今後の挑戦
トクソー技研(株) 代表取締役社長 徳永 浩幸 氏

取組紹介Ⅱ “草の根 IT” が成功のカギ - 中小製造業の DX チャレンジ -
(株)サニー・シーリング 経営企画室システム課係長 増田 幹也 氏



令和6年度東九州メディカルバレー構想推進会議・大会
医療関連産業参入促進セミナー



基調講演：稲留講師



取組紹介：徳永講師

3 医療・福祉機器等開発ワーキング

(1) ニーズ探索会

会員企業の新規の機器開発案件を探すため、大分大学、医療・看護・介護・福祉の関係団体等と連携してニーズ探索会を実施した。

●大分大学医療機器ニーズ探索交流会（10月）

開催日：令和6年10月31日（木）13:00～16:30

場 所：レンブラントホテル大分 2階 二豊の間

参加者：58名

概 要：

テ ー マ：医療DX

発 表 者：大分大学医学部附属病院（消化器・小児外科、呼吸器・乳腺外科、検査部）

（公社）大分県臨床工学技士会（別府湾腎泌尿器病院、大分赤十字病院）

大分県視能訓練士会（高木眼科医院）

開催内容：セミナー、ニーズ発表、情報交換会議

(2) 医療関連機器開発ビジネスマッチング会

医療機器メーカーへの部品供給やOEM受注に向けて、大分大学、宮崎県等との連携の下、県内ものづくり企業とのマッチング会を開催した。

●医療関連機器開発ビジネスマッチング会（11月）

開催日：令和6年11月1日（金）9:00～12:00

場 所：レンブラントホテル大分 3階 会議室

参加企業：13社、合計11件の個別面談を実施

(3) ハイブリッド展示場運営・商談会の開催

医療関連機器の新規開発や販路開拓を促進するため、日本医工研究所が提供するオンライン展示場「カンファレンスパーク」とリアル展示会を組み合わせた展示・商談会を宮崎県と共同で開催した。

●医療機器メーカーとのオンライン展示・商談会（通年）

開催日：令和6年4月1日（月）～令和7年3月31日（月）

場 所：オンライン展示場「カンファレンスパーク」

参加企業：6社、合計3件の個別面談を実施

●医療機器メーカーとのリアル展示・商談会（11月）

開催日：令和6年11月14日（木）10:00～17:00

場 所：東京都文京区本郷 医科器械会館 2階 セミナーホール

参加企業：35社・団体（大分県3社、宮崎県5社、来場27社・団体）

合計7件の個別面談を実施

4 研究開発補助事業

(1) 医工連携医療関連機器等事業化補助事業

医療・看護・介護・福祉分野において、会員企業が新たな医療関連機器やソフトウェア等の事業化に要する経費に対し助成を行った。

対 象 者：大学、医療機関及び県外企業等と連携した会員中小企業

対象経費：プラント・機械装置費、原材料費、外注加工・分析費、委託費、
共同研究費、人件費、旅費、謝金・報償費、手数料、事務庁費

補助内容：補助対象経費の2/3以内、400万円以内

募集時期：令和6年3月27日～4月24日

No.	企業名・連携機関	テーマ（実績）	補助額等
1	トクソー技研(株) [連携機関] 大分大学、大分協和病院	自動吸引器用の汎用持続吸引カテーテルの研究開発（試作品設計・開発、金型製作、生物学的安全性試験実施）	補助対象経費 5,800,000 円 補助金額 3,000,000 円
2	大分紙業(株) [連携機関] 大分大学	ペルチェ素子を用いた皮膚冷却による穿刺痛緩和装置の製造販売（電気安全評価・EMC 依頼測定実施、医療機器認証取得準備）	補助対象経費 6,318,767 円 補助金額 3,000,000 円
3	(株)トライテック [連携機関] 長崎大学、(株)ボックス	硬性内視鏡洗浄装置「OPLYS(オプリス)」および「OPLYS コントロールユニット」の事業化（金型製作、生物学的安全性試験実施）	補助対象経費 11,997,000 円 補助金額 3,000,000 円
4	(特非)日本メディカルマネージャー協会（大場整形外科） [連携機関] 大分大学	スポーツ傷害予防用セルフチェックアプリの開発（機械学習及び深層学習による姿勢判定モデル作成、インターフェース改良）	補助対象経費 1,700,000 円 補助金額 1,000,000 円
5	ケイ・デザイン [連携機関] 大分大学	立てられるつえ「クロスポッド」の海外展開等に向けた「製品改良」（構成部品設計変更、金型製作し2次加工削減）	補助対象経費 1,680,000 円 補助金額 1,000,000 円
6	(有)ビューティフルライフ [連携機関] (同)KT 福祉環境研究所、大分岡病院 他	電動式施術用車椅子の商品化（試作品設計・開発、製品評価、特許申請）	補助対象経費 1,900,000 円 補助金額 1,000,000 円

(2) 医療機器評価ラボ

大分県臨床工学技士会の協力を得て、医療現場の声を企業に届け、機器開発や改良のきっかけとするため、会員企業が開発または開発中の製品について、第一線の現場で活躍する臨床工学技士の目で評価を得た。

No.	企業名	機器名	実施日
1	タイセイエンター(株)	電気集塵式空気殺菌消臭装置 「HiViGOR (ハイビガー)」	令和7年2月27日

(3) 介護福祉機器評価ラボ

県内の介護福祉施設等から2施設をラボ施設として指定し、企業が開発(試作)した介護・福祉機器を本施設にて試用、現場の評価や意見を企業にフィードバックした。

No.	ラボ施設名	企業名・機器名	実施期間
1	(福) 暁谷福祉会 高齢者総合福祉施設 暁谷苑	エアロシールド(株) 紫外線照射装置「エアロシールド・エアロシールドライド」	令和6年11月15日 ～令和7年3月31日
2	(医) 敬和会 介護老人保健施設 大分豊寿苑	フォレストゼミナール ステッキ・T字杖「ウォーキング Issoku-CH0」	令和6年10月28日 ～令和7年1月31日

(4) 医療関連機器開発イノベーションプログラム座談会

大分大学医学部附属臨床医工学センターと連携して、医療関連機器に携わる多様な立場の人々(医療・介護従事者、大学・ディーラーなど)と会員企業の人材育成や交流を図るため、自由な議論を行う会を開催した。

●第1回(4月)

開催日: 令和6年4月25日(木) 14:00～16:00

場 所: メディバレーおおいた(アステム大分本社グループ会社棟1階)

話題提供: 大分大学医学部先進医療科学科 学科長/附属臨床医工学センター 教授 穴井 博文 氏
「狭心症と心筋梗塞」

参加者: 21名

●第2回(6月)

開催日: 令和6年6月27日(木) 14:00～16:00

場 所: J:COM ホルトホール大分 2階 講義室(サテライトキャンパスおおいた)

話題提供: 大分大学医学部先進医療科学科 講師/附属臨床医工学センター 講師 道越 淳一 氏
「人工呼吸器について」

参加者: 14名

●第3回（8月）

開催日：令和6年8月8日（木） 14:00～16:00

場 所：メディバレーおおいた（アステム大分本社グループ会社棟1階）

話題提供：大分大学医学部先進医療科学科 講師/附属臨床医工学センター 講師 丹下 佳洋 氏
「腎不全と老化（エイジング）」

参加者：18名

●第4回（10月）

開催日：令和6年10月10日（木） 14:00～16:00

場 所：メディバレーおおいた（アステム大分本社グループ会社棟1階）

話題提供：(医)敬和会 介護老人保健施設大分豊寿苑 係長 岩下 絵美 氏
「科学的介護推進における利用者と職員双方のニーズ」

参加者：19名

●第5回（12月）

開催日：令和6年12月12日（木） 15:00～17:00

場 所：J:COM ホルトホール大分 2階 講義室（サテライトキャンパスおおいた）

話題提供：(医)大場整形外科 事務長 佐藤 浩二 氏
「ニーズと出会う環境づくり」

参加者：18名

●第6回（2月）

開催日：令和7年2月20日（木） 14:00～16:00

場 所：メディバレーおおいた（アステム大分本社グループ会社棟1階）

話題提供：(福)豊和会 特別養護老人ホーム久住荘 理事・事務局長 渕 裕介 氏
「当施設の現状の取組と法人が物品購入に至るプロセス」

参加者：20名

(5) 医療機器勉強会「医療機器解体しよう」

大分大学医学部附属臨床医工学センターと連携して、廃棄された医療機器の解体を通じて地場企業に医療機器の構造などを伝える取組を実施した。

開催日：令和7年3月6日（木） 14:00～16:30

場 所：メディバレーおおいた（アステム大分本社グループ会社棟1階）

対象機器：AED（自動体外式除細動器）

参加者：15名



イノベーションプログラム「座談会」



医療機器勉強会「医療機器解体しよう」

5 販路開拓・拡大事業

(1) おおいた産医療関連機器導入推進補助事業

会員企業が開発・製造する医療関連機器の医療・福祉現場への導入を促進するため、県内医療・福祉機関が新たに機器を導入する経費等に対し助成を行った。

対 象 者：県内の医療機関・介護福祉施設等

対象経費：機器導入費（レンタル・リース含む）

補助内容：補助対象経費の1／2以内、50万円以内

募集時期：随時（予算の上限に達し次第終了）

※おおいた産医療関連機器として事前に登録された機器が対象

登録機器：105機種（令和5年度：131機種）

申請件数：19施設（令和5年度：29施設）

(2) 展示・商談会等

東九州メディカルバレー構想の情報発信や会員企業が開発した医療関連機器を県内外にPRするため、医療系展示会に協議会ブースを設け会員企業の共同出展を支援した。

① 県内：3件

●九州作業療法学会 2024in 大分（6月）

開催日：令和6年6月22日（土）～23日（日）

場 所：J:COM ホルトホール大分

規 模：参加者数約600人（九州管内の作業療法士）

実 績：商談成立3件、商談中1件、見積依頼3件、資料請求11件

出展企業：5社

大分ロボケアセンター(株)、ケイ・デザイン、フォレストゼミナール、
(有)ビューティフルライフ、ヘルメット潜水(株)

●第42回大分県病院学会（9月）

開催日：令和6年9月29日（日）

場 所：ビーコンプラザ（別府国際コンベンションセンター）

規 模：参加者数約2,000人（県内の医療従事者）

実 績：商談成立3件、商談中14件、見積依頼3件、資料請求1件

出展企業：6社

アドテック(株)、トクソー技研(株)、日本ヒューマンメディク(株)、
いくつものかたち(株)、(有)ビューティフルライフ、ヘルメット潜水(株)

●第15回大分県臨床工学会（1月）

開催日：令和6年1月13日（土）～14日（日）

場 所：J:COM ホルトホール大分

規 模：参加者数約120人（県内の臨床工学技士）

実 績：商談中6件、代理店契約2件、見積依頼3件、資料請求22件

出展企業：3社

ケイ・デザイン、タイセイエンター(株)、ヘルメット潜水(株)

② 県外・国外：3件

●CareTEX 福岡'24（7月）

開催日：令和6年7月3日（水）～4日（木）

場 所：マリンメッセ福岡（福岡市博多区）

規 模：出展社数152社、参加者数4,717名（九州管内の介護・福祉関係者）

実 績：商談成立1件、商談中14件、見積依頼5件、資料請求7件

出展企業：6社

(株)医療IT研究所、(株)オーイーシー、(有)光電、トクソー技研(株)、
日本ヒューマンメディック(株)、フォレストゼミナール、

●国際福祉機器展 H.C.R. 2024（10月）

開催日：令和6年10月2日（水）～4日（金）

場 所：東京ビッグサイト（東京都江東区）

規 模：出展社数402社、参加者数120,041名（国内外の介護・福祉関係者）

実 績：商談成立10件、商談中10件、見積依頼8件、資料請求36件

出展企業：4社（および宮崎県内企業4社との8社合同展示）

エアロシールド(株)、ケイ・デザイン、(有)ビューティフルライフ、ヘルメット潜水(株)

●SELANGOR INTERNATIONAL BUSINESS SUMMIT 2024（10月）

開催日：令和6年10月16日（水）～19日（土）

場 所：Kuala Lumpur Convention Centre（マレーシア/クアラルンプール）

規 模：出展社数700社、参加者数12,700名（ASEAN地域の医療関係者）

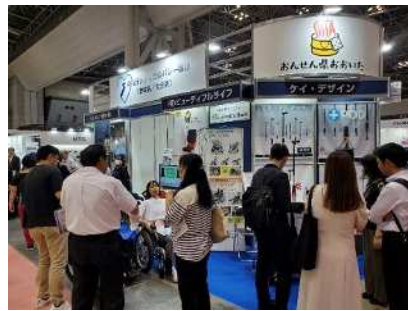
実 績：商談3件、見積依頼2件、資料請求2件

出展企業：4社

アドテック(株)、エイビス(株)、(株)トライテック、日本ヒューマンメディック(株)



CareTEX 福岡'24



国際福祉機器展 H.C.R. 2024

(3) 医療関連展示会等出展支援補助事業

会員企業が開発した機器等の販路開拓のため、展示会等への出展料等に対し助成を行った。

対 象 者：会員中小企業

対象経費：会場借上費、展示品運搬費、印刷製本費等

補助内容：補助対象経費の1／2以内、20万円以内

募集時期：随時（予算の上限に達し次第終了）

No.	企業名	展示会・学会
1	日本ヒューマンメディック(株)	第97回日本整形外科学会学術総会 (R6.5.23～26：福岡国際会議場・マリンメッセ福岡)
2	(株)トライテック	第41回日本呼吸器外科学会学術集会 (R6.5.31～6.1：軽井沢プリンスホテルウエスト)
3	アドテック(株)	日本医療検査科学会第56回大会/JACLaS EXPO 2024 (R6.10.4～6：パシフィコ横浜)
4	(株)キューメイ研究所	2024年度日臨技 関甲信支部首都圏支部医学検査学会 (R6.10.26～27：軽井沢プリンスホテルウエスト)
5	トクソー技研(株)	第32回日本慢性期医療学会 (R6.11.14～15：パシフィコ横浜ノース)
6	(株)AKシステム	第14回日本臨床腫瘍薬学会 学術大会 2025 (R7.3.15～16：パシフィコ横浜ノース)

(4) 医療関連機器国際認証等取得支援補助事業

会員企業が開発・製造する医療関連機器の海外を含めた販路・取引拡大や商流構築を後押しするため、国際認証等の取得に対し助成を行った。

対 象 者：会員中小企業

対象経費：報償費、旅費、需用費、手数料、委託料、備品購入費等

補助内容：補助対象経費の1／2以内、100万円以内

募集時期：随時（予算の上限に達し次第終了）

No.	企業名	認証取得等を行う規格名の名称
1	(株)トライテック	ISO13485

(5) おおいた産製品海外展開支援事業

東九州メディカルバレー構想で掲げるアジアへの貢献、会員企業が開発した機器等の販路開拓のため、タイを中心に ASEAN 諸国への販路開拓へ向けた支援プラットフォームを設置し、現地での情報収集、病院・施設等のニーズ調査、おおいた産製品の実機を用いた展示・商談会、国際展示会への出展等を実施した。

タイ現地には会員企業 6 社 10 名、マレーシア現地には会員企業 4 社 5 名が渡航し、アジア最大級の病院グループ、医療機器の認証を所管する政府機関、日系商社等と展示・商談会を行うことで、継続的な取引に繋がる関係性が構築できた。

● おおいた産医療関連機器海外販路開拓支援プラットフォーム運営委託

委 託 先：(株)エイビス

委託期間：令和 6 年 6 月 3 日（月）～令和 7 年 3 月 31 日（月）

対 象 国：タイ、マレーシア

① タイ

- ・ 現地医療機関・ディーラー・政府機関等との訪泰展示・商談会（11月）
- ・ タイ国立科学技術開発庁及び在東京タイ王国大使館等視察受入・商談会（1月）
- ・ バンコク病院グループ CEO 視察受入・商談会（2月）

② マレーシア

- ・ 「SELANGOR INTERNATIONAL BUSINESS SUMMIT」出展（10月）
- ・ マレーシア企業及び JETRO コーディネーター視察受入・共同開発協議（11月）

(6) 大学と連携した海外展開支援委託事業

東九州メディカルバレー構想ではアジアへの貢献を掲げており、海外展開事業に取り組んでいる一方、会員企業から今後の展開に向けた海外のニーズ調査などを行う人材や機会がないとの声があり、将来的な展開可能性のある対象国の調査などの必要性があることから、本事業を実施。立命館アジア・太平洋大学（APU）と連携し、APU の海外ネットワークを活用し、県産医療機器の海外展開の拡大に向けた支援などを行った。

● 東九州メディカルバレー海外販路開拓支援委託

委 託 先：立命館アジア太平洋大学

委託期間：令和 6 年 6 月 3 日（月）～令和 7 年 3 月 31 日（月）

対 象 国：タイ

- ・ 現地大学及びヘルスケア施設ニーズ調査（8月）
- ・ 現地 APU 卒業生及びヘルスケア施設との訪泰交流会（11月）



タイ：アジア最大級病院グループとの商談会



タイ：APU 卒業生校友会との交流会

(7) 県産医療関連機器の展示交流スペース等の運用

医療従事者と会員企業との連携交流を目的とする展示・交流スペース「メディバレーおおいた」を運営した。また、大分県社会福祉介護研修センターと連携して、福祉用具展示場「おおいた産介護福祉機器コーナー」を活用し、おおいた産介護福祉機器のPRを行った。

●展示・交流スペース「メディバレーおおいた」

住 所：大分市西大道 2-3-8（アステム大分本社敷地内グループ会社棟 1 階）

営業時間：10:00～16:00（土日祝日、お盆期間、年末年始を除く）

展示企業：20社

(株)アステム、アドテック(株)、いくつものかたち(株)、(株)エイビス、大分大学、エアロシールド(株)、(株)AK システム、大分ロボケアセンター(株)、ケイ・デザイン、(株)キューメイ研究所、(株)ケイ・エス・ケイ、(株)デンケン、トクソー技研(株)、(株)トライテック、日本ヒューマンメディック(株)、(株)ネオマルス、(株)ホックス、(有)ビューティフルライフ、フォレストゼミナール、ヘルメット潜水(株)

●福祉用具展示場「おおいた産介護福祉機器コーナー」

住 所：大分市明野東 3 丁目 4 番 1 号（大分県社会福祉介護研修センター内）

営業時間：8:30～17:00（毎週月曜日、祝日、年末年始を除く）

展示企業：6社

エアロシールド(株)、(株)エイビス、ケイ・デザイン、(有)ビューティフルライフ、フォレストゼミナール、ヘルメット潜水(株)

●その他

(株)アステム、大分県社会福祉介護研修センターと連携し、展示企業を中心とした県内医療機関・介護福祉施設向けの体験展示・商談会を開催。

- ・介護ロボット&おおいた産医療機器体験展示会（6/27～28：メディバレーおおいた）
- ・介護ロボット×医療機器×女性の健康体験展示会（8/7：アステム中津支店）



展示・交流スペース「メディバレーおおいた」 福祉用具展示場「おおいた産介護福祉機器コーナー」

6 コーディネーターの配置

会員企業が開発した医療関連機器（おおいた産医療関連機器）の県内医療・福祉機関による導入を後押しするためコーディネーター（1名）を配置した。医療機関や介護福祉施設への訪問活動を通じて協議会の取組みを紹介、機器導入の推進を行った。

7 その他

大分大学医学部附属臨床医工学センターをはじめとした、支援機関・関係団体と連携して事業を行った。また、東九州メディカルバレー構想としての連携を強化するため、宮崎県・延岡市等と展示会出展・商談会等を共同で実施した。

●大分大学医学部附属臨床医工学センター

- ・イノベーションプログラム「座談会」（隔月開催）
- ・大分大学医療機器開発ビジネススクール（9月）
- ・大分大学医療機器ニーズ探索交流会（10月）
- ・医療機器勉強会「医療機器解体しよう」（3月）

●大分県臨床工学技士会

- ・医療機器評価ラボ（通年）
- ・第16回大分県臨床工学会/医療関連産業参入促進セミナー（12月）

●敬和会

- ・介護福祉機器評価ラボ（通年）

●九州経済産業局・（一財）九州ヘルスケア産業推進協議会（HAMIQ）

- ・医療関連機器開発ビジネスマッチング会（11月）
- ・日本内視鏡外科学会総会/医工連携企画（12月）
- ・東九州メディカルバレー構想推進大会（2月）
- ・AMED 地域連携拠点全国合同会議（2月）

●宮崎県（宮崎県医療機器産業研究会）

延岡市・日向市・門川町（宮崎県北部メディカル産業推進協議会）

- ・Medtec Japan（4月）
- ・CareTEX 福岡（7月）
- ・国際福祉機器展 H.C.R.（10月）
- ・医療関連機器開発ビジネスマッチング会（11月）
- ・東九州メディカルバレー構想本郷展示・商談会（11月）
- ・東九州メディカルバレー構想推進大会（2月）

令和6年度収支決算

自 令和6年4月1日

至 令和7年3月31日

1 収入の部

(単位：円)

科 目	当初予算額 ①	2月補正後予算額 ②	決算額 ③	差引額 ③ - ②	備考
1 負担金収入	53,552,000	50,000,000	50,000,000	0	大分県負担金
2 サイボウズ負担金収入(各企業会等)	200,000	230,857	230,857	0	
3 雑収入	0	0	28,660	28,660	普通預金利息、資金前渡清算
当期収入合計	53,752,000	50,230,857	50,259,517	28,660	
前期繰越金	2,888,286	2,888,286	2,888,286	0	
収入総合計 (A)	56,640,286	53,119,143	53,147,803	28,660	

2 支出の部

(単位：円)

科 目	当初予算額 ①	2月補正後予算額 ②	決算額 ③	差引額 ③ - ②	備考
1 協議会運営	1,620,286	1,940,337	1,746,913	▲ 193,424	
旅費	150,000	150,000	53,910	▲ 96,090	
食糧費	100,000	100,000	45,298	▲ 54,702	
その他需用費	102,286	341,480	306,153	▲ 35,327	
役務費	150,000	200,000	173,575	▲ 26,425	
使用料及び賃借料	318,000	348,857	359,070	10,213	
負担金	800,000	800,000	808,907	8,907	
2 医療関連産業参入促進セミナー等	2,100,000	2,100,000	1,330,465	▲ 769,535	
報償費	200,000	200,000	52,000	▲ 148,000	宮崎県との共同開催による節減に伴う減
旅費	300,000	300,000	66,060	▲ 233,940	宮崎県との共同開催による節減に伴う減
食糧費	300,000	300,000	226,500	▲ 73,500	
役務費	100,000	100,000	99,000	▲ 1,000	
使用料及び賃借料	1,200,000	1,200,000	886,905	▲ 313,095	宮崎県との共同開催による節減に伴う減
3 医療・福祉機器等開発ワーキング	4,620,000	4,489,166	4,489,166	0	
委託料	4,620,000	4,489,166	4,489,166	0	
4 研究開発等補助事業	14,500,000	13,660,000	13,457,880	▲ 202,120	
報償費	550,000	250,000	176,900	▲ 73,100	
旅費	200,000	100,000	19,530	▲ 80,470	
委託料	1,500,000	1,260,000	1,260,000	0	
使用料及び賃借料	250,000	50,000	1,450	▲ 48,550	
補助金	12,000,000	12,000,000	12,000,000	0	
5 販路開拓・拡大事業	29,800,000	26,929,640	26,416,276	▲ 513,364	
報償費	30,000	30,000	0	▲ 30,000	
旅費	700,000	900,000	883,340	▲ 16,660	
その他需用費	1,100,000	1,700,000	1,757,140	57,140	
役務費	300,000	300,000	296,012	▲ 3,988	
委託料	10,670,000	10,551,640	10,551,640	0	
使用料及び賃借料	7,300,000	7,300,000	7,146,144	▲ 153,856	宮崎県との共同出展による節減に伴う減
補助金	9,700,000	6,148,000	5,782,000	▲ 366,000	国庫補助活用等に伴う減
6 コーディネーター配置事業	4,000,000	4,000,000	3,414,727	▲ 585,273	
給料	2,880,000	2,880,000	2,640,564	▲ 239,436	支給実績に伴う減
職員手当等	235,000	235,000	0	▲ 235,000	支給実績に伴う減
共済費	463,000	463,000	462,264	▲ 736	
旅費	25,000	25,000	37,790	12,790	
使用料及び賃借料	397,000	397,000	274,109	▲ 122,891	
当期支出合計 (B)	56,640,286	53,119,143	50,855,427	▲ 2,263,716	
当期収支差額 (A) - (B)	0	0	2,292,376		